

能代高等学校定時制課程(二ツ井キャンパス) グランドデザイン

スクールミッション

生徒一人一人の学びを支え、地域とともに未来を切り拓く人材を育成する学校



目指す生徒像

(グラデュエーション・ポリシー)

- ・自己を認め、自分らしい未来を主体的に選択できる生徒
- ・多様な他者を尊重し、地域社会の一員として自立できる生徒



本校の学び

(カリキュラム・ポリシー)

- ・個別最適な学びと、仲間・地域との協働的な学びの両輪化
- ・ICTや遠隔教育を活用することによる基礎学力の定着促進
- ・社会との繋がりを意識した主体的な自己実現支援



求める生徒像

(アドミSSION・ポリシー)

- ・自分の可能性を広げようとする意欲のある生徒
- ・自分のペースで学びながら卒業を目指す意志のある生徒
- ・他者を尊重し、仲間や地域とのつながりを大切にできる生徒

【現状と課題】

本校の歩みと生徒の状況

令和3年度の開校以来、一人一人の生徒に寄り添った丁寧な教育を実践。一方で不登校経験者や特別支援を要する生徒の増加、学習歴や進路希望の幅広さなど、教育ニーズは一層多様化している。

今後の展望と重点課題

少子化に伴う志願者減少に対し、特色ある教育環境の充実が不可欠。ICT・遠隔教育による「個別最適な学び」の推進や、秋田大学・特別支援学校等との連携強化により、多様な生徒が安心して学ぶことができるインクルーシブな環境づくりを目指す。

【5年間の具体的な取組】

【取組1】

一人一人の学びを支える教育の充実

生徒の学習歴・特性・進路に応じた「個別最適な学び」を推進。ICTの効果的活用やユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業を進め、誰もが安心して学び続けられる環境を整備する。

【取組2】

社会的自立に向けたキャリア教育の充実

地域と連携した探究活動や体験活動、インターンシップ等を通して自己理解を深める。自ら進路を選択し、社会的自立を果たすために必要な資質・能力を育成する。

【取組3】

多様性を重視するインクルーシブな学校づくり

秋田大学や特別支援学校、関係機関との連携を深化。一人一人に応じた支援体制を充実させ、誰もが安心して成長できるインクルーシブな学校づくりを推進する。

【取組4】

地域と共に歩む特色ある学校づくり

白神山地をはじめとする地域資源を活用した学びを充実させる。学校の教育活動や魅力を積極的に情報発信し、地域から信頼される学校づくりを推進する。